

円高影響 こんな ところまで!!

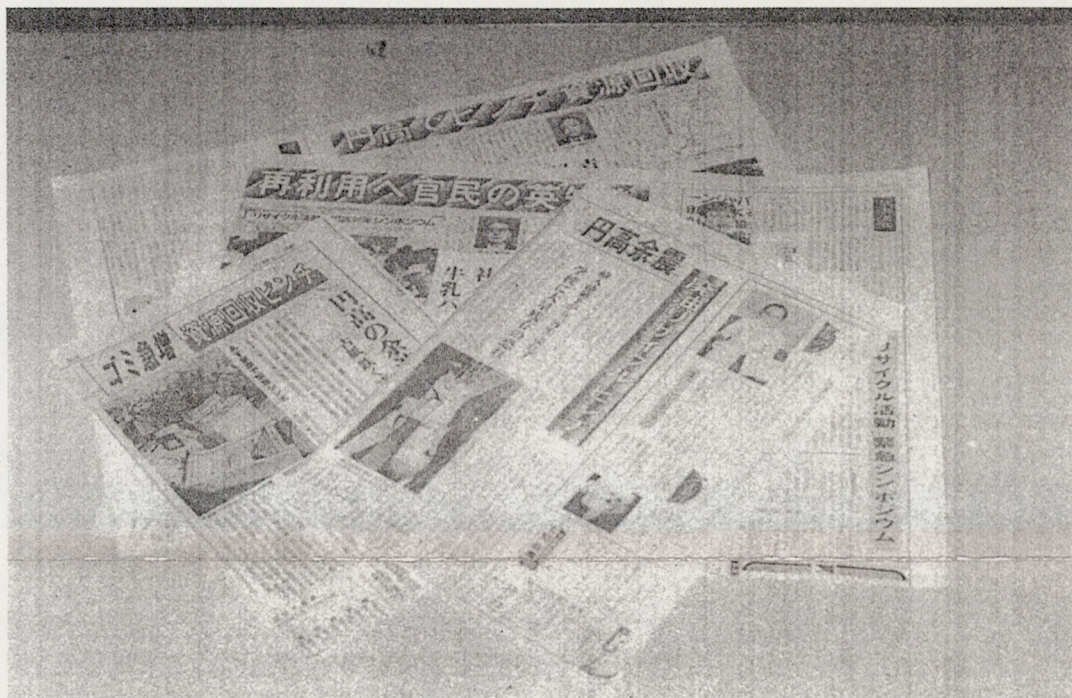
清掃だより

No. 28

福生市市民部環境防災課発行

S61・11・25

こんな新聞の見出しをご存知ですか？昨年の暮からの円高のためにリサイクル活動が重大な危機に立たされています。中でも資源の引取り価格の値下りや、廃品回収業者の転廃業などで回収された資源が有効的に使われていなく、野積みになっているのが現状です。



福生市においても、様々な影響が出始めています。特にリサイクルの面では顕著です。鉄類・カレット(ガラスくず)などの引取価格の値下り(表1参照)、本来廃品回収に出していた古紙・段ボールが一般のゴミと一緒に出たりします。そのために可燃ゴミの量が増加しています。(表2参照)

しかしこの様なことは喜ぶべきことではありません。ゴミの量が1ト増えると2万5千円づつ経費が増えていくことになります。また輸入資源が安いからといって、安易に輸入に頼ることは資源の無駄使い、および環境破壊を招くことになりかねません。こういった時期にしっかりとしたりサイクル活動をしておくことが、この先色々な面で役立つのではないかと思います。

◆円高(円安)とはなにか？

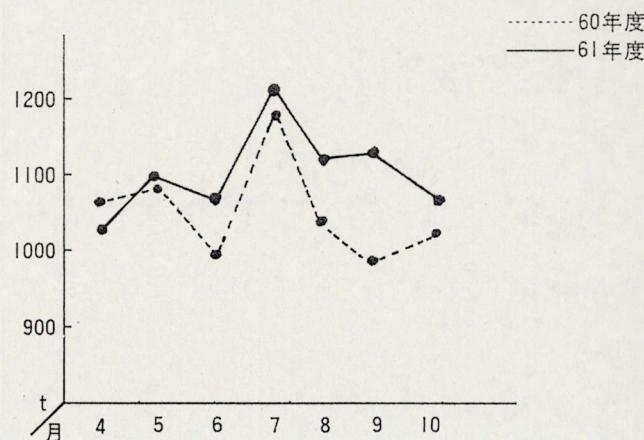
円高は日本の通貨である円の対外価値が高まることで、逆に円安は円の対外価値が低くなることをいう。一国の通貨の対外価値は為替相場に現われる。たとえば、1ドル200円の相場が180円となったら円の対外価値が20円高くなったことになるし、逆に230円になったら30円だけ円の対外価値が低落したことになる。

〈現代用語の基礎知識より〉

資源の引取り価格 (表1)

種類	日付	60年10月	61年10月
鉄 類		12 円	4.5 円
アルミ		95	70
カレット (白カレット)		10	8

可燃ゴミの月別収集量 (表2)



ゴミ110番

最近の清掃事業に関しての苦情および現場からの要望を少し挙げてみます。

① 収集所がきたない。

これは、収集所に粗大ゴミが出ている場合、可燃ゴミ・不燃ゴミの分別がしてない場合、犬・猫が収集所を荒す場合などに分けられます。



〔対策〕 粗大ゴミ用・分別収集用のはり紙をして出された方に出し直してもらう。犬・猫が収集所を荒すのには、集合住宅については、扉付きの収集所の設置、一般の収集所については、ポリバケツで出してもらうようにお願いする。また利用世帯が多い場合には、収集所を分散する。

② 収集所を移動してほしい。

住宅の建設等で既存の収集所が障害になる場合などです。

〔対策〕 利用している方々で話し合ってもらい適当な場所を決めてもらう。（市も話し合いに加わる）また利用世帯が多い場合には、収集所を分散して移動をする。

このような問題は、1人1人が注意することで、大部分が解決することができると思いますので、きれいな街づくりのために御協力をお願いします。

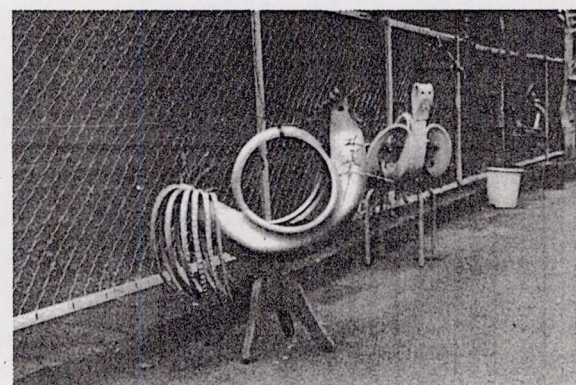
◎年末の大掃除はお早めに!!

これからの季節は、なにかと家の中を片づけることが多くなります。そのために粗大ゴミの申し込みが年末には増えます。粗大ゴミを申し込む場合には、

- ① 品物を可燃ゴミ、不燃ゴミに分けて整理をしておいて下さい。
- ② 廃品回収および一般の収集に出せるものは出して下さい。
- ③ 収集してほしい日の、1週間前位に申し込んで下さい。

◎ちょっといい話

この作品(写真参照)は、廃タイヤを使ったものです。形も色あいもととてもすばらしく仕上がっています。あなたも廃品を使った作品を1つ作ってみてはどうですか。



【編集後記】

早いもので、今年も残すところ1ヶ月余りとなりました。この“清掃だより”で今年最後です。毎日工夫をこらしているつもりですが、市民の方々のニーズにどのくらい答えているかわかりませんが、来年も新企画で行ないますのでよろしく願います。

——清掃係一同——